

3. ハイブリッドeDX教室

遠隔実験・実習システム（西9-102）



遠隔実験・実習システム（西9-102：21名収容可能）

PTZカメラ

天井スピーカー

シーリングアレイマイク

マルチディスプレイ
(55インチ 3x3 = 9台)

360度Webカメラ

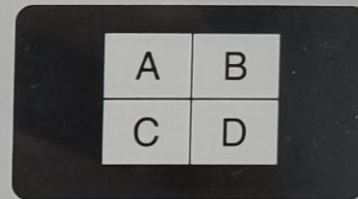
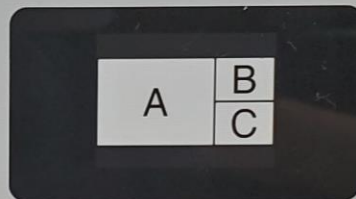
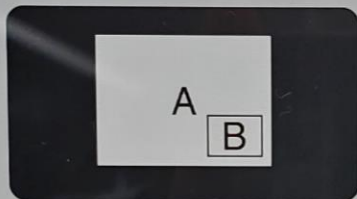
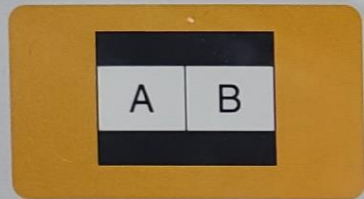
インタラクティブディスプレイ(3台)

対面/遠隔で同時に実施する
プログラミング実験や、

音声・映像を対面/遠隔で
共有し、遠隔操作ロボット
を用いた臨場感あるハイブ
リッド実験実習が実現！

マルチディスプレイの入力切替

レイアウトを選択して下さい



ソースを選択して下さい

A

B

C

D

OFF

変更

利用する映像を選択してください



HDMI(ラック1)

各卓上のHDMI(有線)
無線(ClickShare)経
由で映像出力可能

PTZカメラの操作

ディスプレイ電源

カメラ操作

ボイスリフト

中央

後方



マルチディスプレイ（例：2面表示）

教室前方
PTZカメラ映像

Zoom
ギャラリービュー

A

B

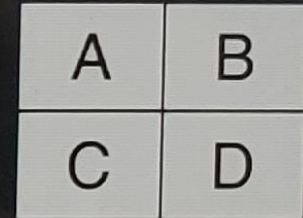
マルチディスプレイ（例：4面表示）

教室前方
PTZカメラ映像

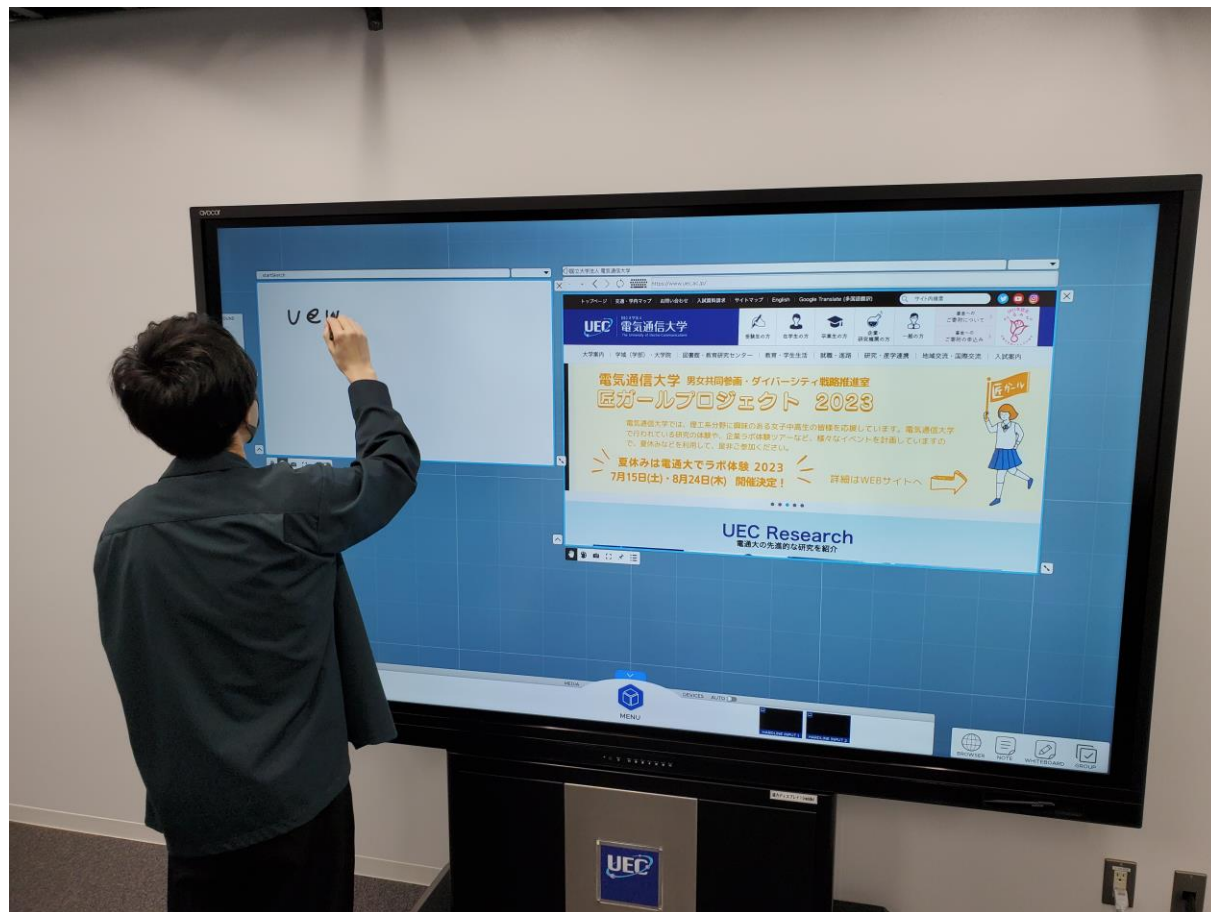
Zoom
ギャラリービュー

インタラクティブ
ディスプレイ映像

遠隔PC映像
(Zoom画面共有)



インタラクティブデスクトップ



遠隔操作ロボットによるコミュニケーション

遠隔操作ロボット（temi x 3台, Kubi x 18台, telepi x 6台）
※本学のZoomアカウント上で操作できるZoomアプリを提供します

temi

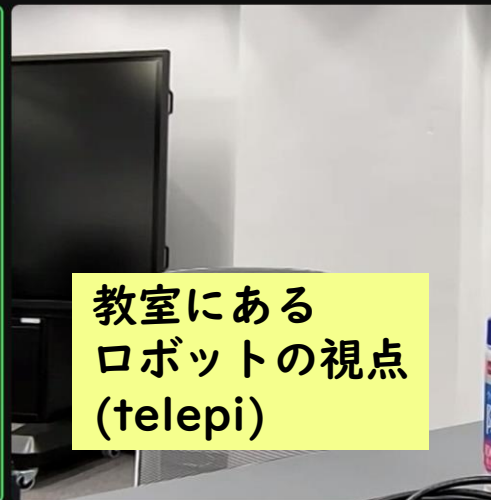
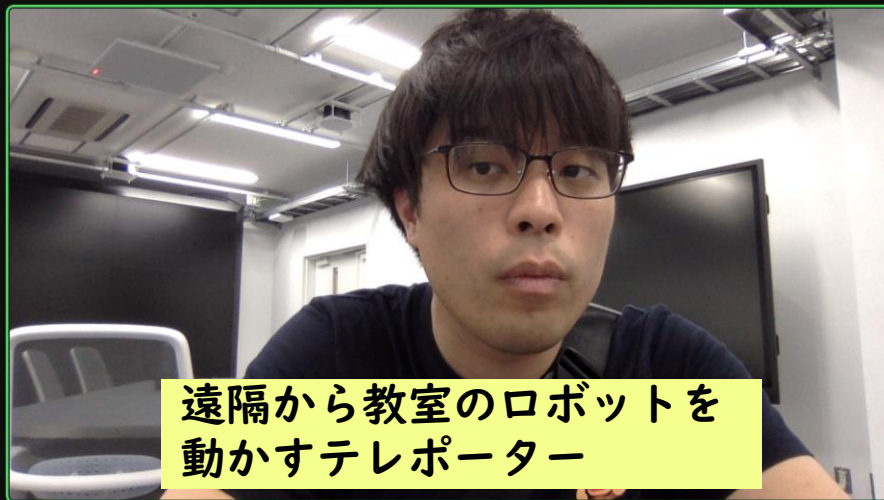


Kubi



telepi





iPresence for Zoom

ルーム名: eDXハイブリッドク...

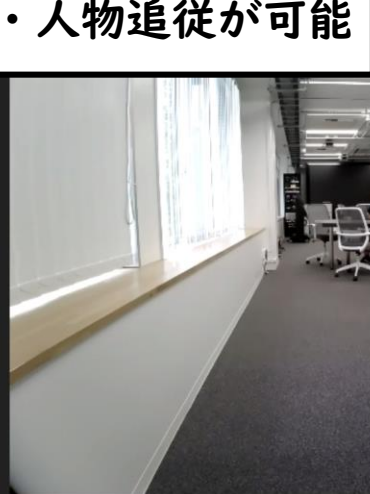
現在のルームに存在するデバイス

	kubi-5	選択
	telepi-1	選択
	temi-2	選択

テレポートしたいロボットを選択



temiは前進・後退・
回転・人物追従が可能



iPresence for Zoom

ルーム名: eDX/ハイブリッドク...

テレポート中のロボット

 temi-2
状態: 待機中

走行 傾き

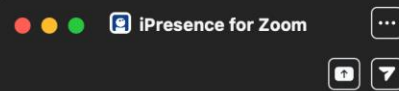
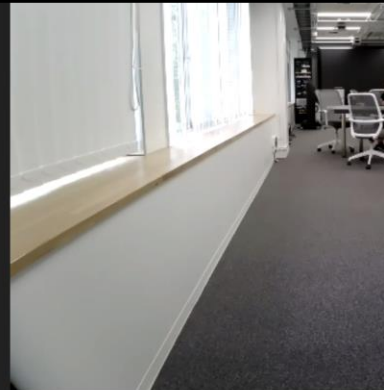
30° 10° 10° 30° 90° 360° 回転 90° 180° 前進 後退

 追従  停止  地点移動

テレポート中止



Kubiは上下左右に
動かすことが可能



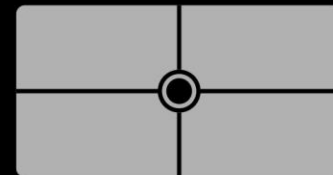
ルーム名: eDX/ハイブリッドク ...

テレポート中のロボット



kubi-5

状態: 待機中



テレポート中止



telepiは左右に
動かすことが可能

iPresence for Zoom

ルーム名: eDXハイブリッドク

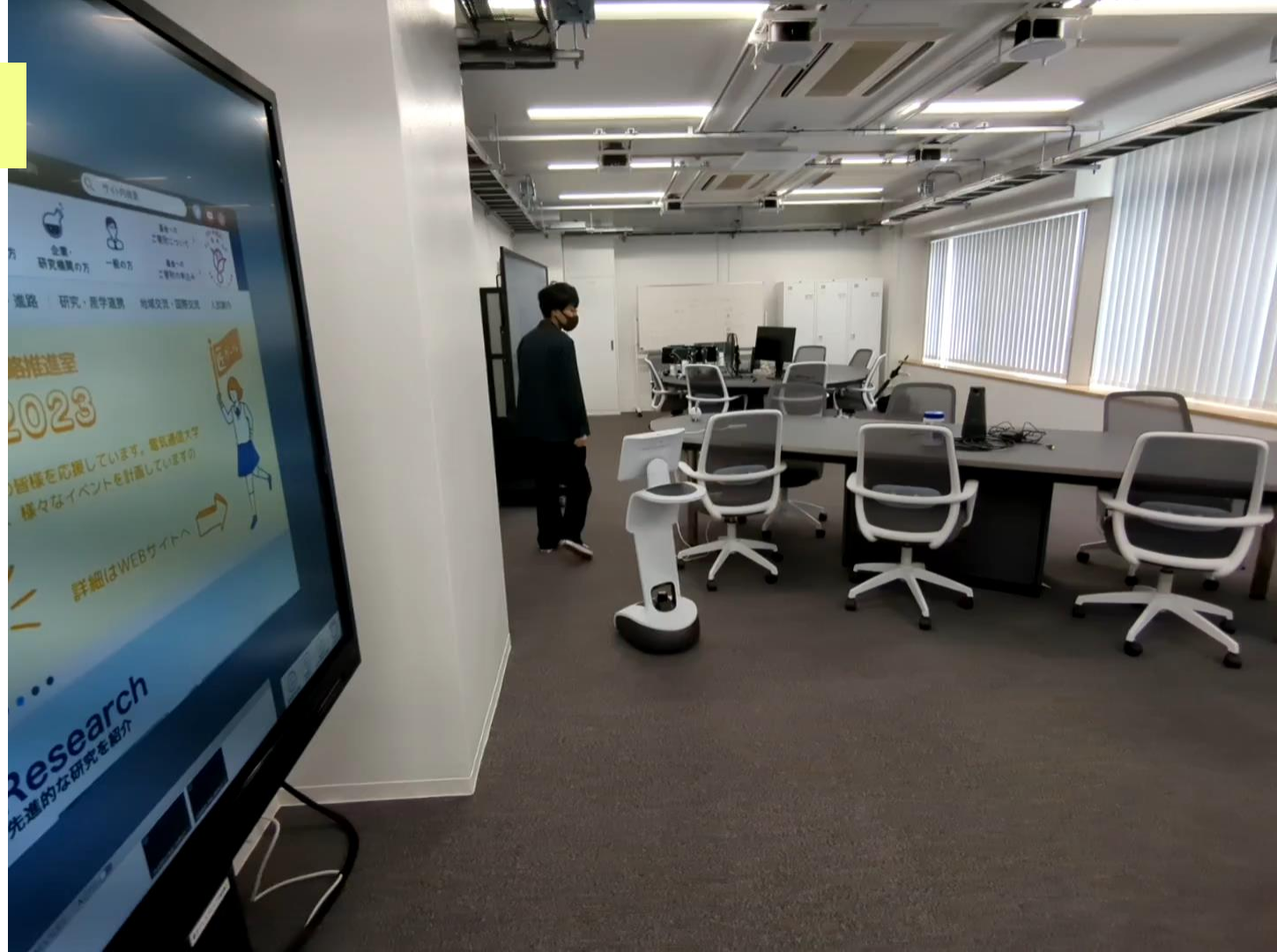
テレポート中のロボット

 telepii-1
状態: 待機中

◀ 左右回転 ▶

テレポート中止

temiの 動画デモ



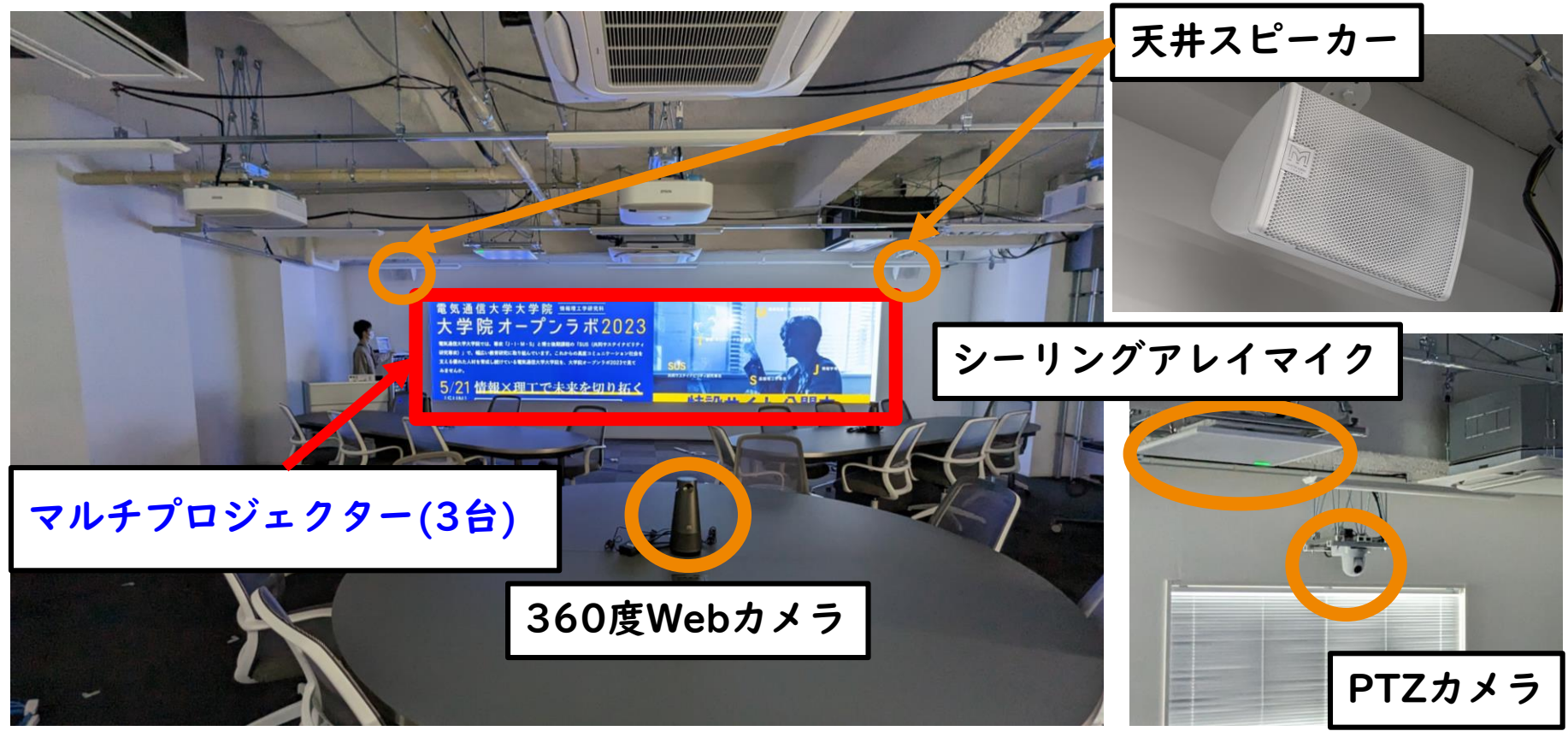
Kubiの 動画デモ



telepiの
動画デモ



液晶プロジェクタによる空間共有システム (東33-221 : 20名収容可能)





大学案内 | 学域(学部)・大学院 | 図書館・教育研究センター | 教育・学生生活 | 就職・進路 | 研究・産学連携 | 地域交流・国際交流 | 入試案内

電気通信大学大学院 情報理工学研究科

大学院オープンラボ2023

電気通信大学大学院では、専攻「J・I・M・S」と博士後期課程の「SUS(共同サステナビリティ研究専攻)」で、幅広い教育研究に取り組んでいます。これからの高度コミュニケーション社会をなえる優れた人材を育成し続けている電気通信大学大学院を、大学院オープンラボ2023で見ませんか。

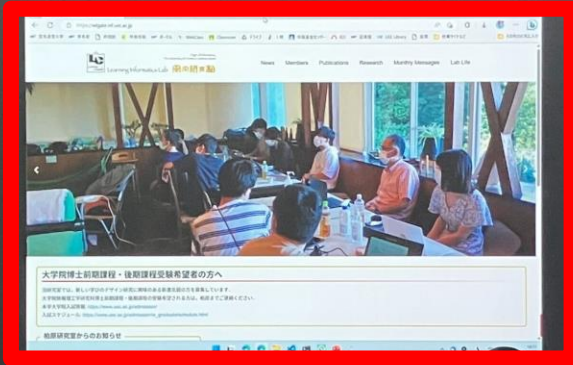
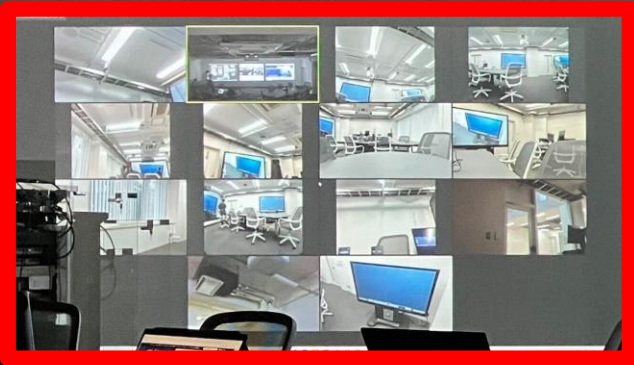
情報×理工で未来を切り拓く

はるかに未来を切り拓く

I 情報・ネットワーク工学専攻
M 機械知能システム専攻
J 情報学専攻
S 基礎理工
SUS 共同サステナビリティ研究専攻

A

B



A B C

360度カメラを用いたハイブリッド ブレイクアウトルームディスカッション

メインルーム



ブレイクアウトルーム



Zoomのメインルームにいる時はシーリングアレイマイクをON,
ブレイクアウトルームにいる時は360度カメラのマイクをON